

出版記念シンポジウム

表現の不自由展 からの挑戦

消えたアートと対話する12のヒント

2024年12月7日【土】14:00～16:30（開場13:30）

立教大学池袋キャンパス 14号館3階D301

要申込：Peatix、メールにて受け付けます（文末参照）。

一般（資料代1000円）、学生無料（定員になり次第〆切）

2019年あいちトリエンナーレで展示中止にされた〈表現の不自由展〉。あれから5年…
怒号妨害による延期を経て2022年、東京・国立市で開催を実現。その間、名古屋・大阪・京都などでも無事開催できた。これらの経験や、残された課題を多くの人と共有したい。

パネリスト

鵜飼哲（フランス現代思想、一橋大学名誉教授）

岡本有佳（編集者、表現の不自由展・東京共同代表）

李春熙（弁護士）

進行：谷岡理香（メディア総合研究所所長）

*催しの開催を妨害する行為は、禁止します。

主催：メディア総合研究所、立教大学社会学部砂川ゼミ

申込・問合せ：<https://fujiyutensympo.peatix.com>

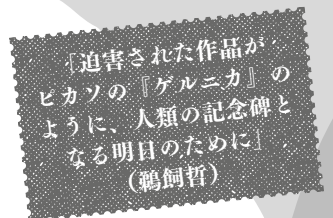
メディア総合研究所 mail@mediasoken.org

詳細は、表現の不自由展HPで近日お知らせします。

<https://www.fujiyuten.com>



梨の木舎・A5変・192頁



←申込はこちら

